

ネットパトロールだより

平成22年2月26日
相模原市立総合学習センター
<学習情報班>



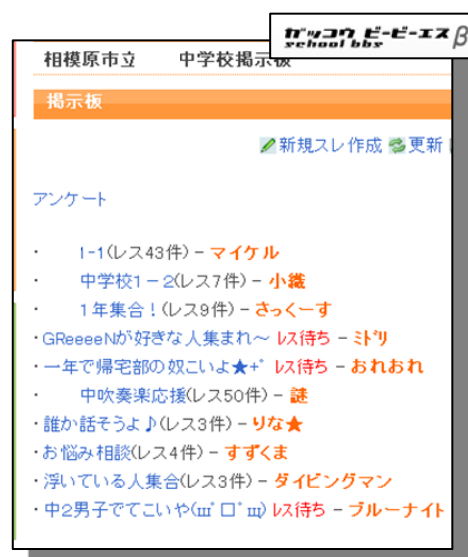
2月のネットパトロール状況

総合学習センターで行っているネットパトロールにより確認された2月18日現在の相模原市内小・中学校における『学校裏サイト』の数は、小学校70校で151サイト（前月比±0）、中学校37校で307サイト（前月比+14）となり、合計107校で458サイト（前月比+14）となりました。

小学校は新たに発見されたサイトはありませんでしたが、中学校では会員制ゲームサイト内の交流掲示板への書き込みが増えてきています。また、既存の掲示板においても、書き込みの内容がエスカレートしてしまい、それが個人に対する誹謗中傷に発展してしまうケースも見られています。

さらに、昨年8月に市内のほとんどの小・中学校で確認された「ガッコウビービーエス」のサイト内にある掲示板への書き込みが始まっている学校もあるので、注意して監視していく必要があります。

学校裏サイトの詳細については次の通りです。



- 個人情報に掲載されているのは 32 サイト（前月比+3）
- 不適切な内容の書き込みがあるのは 9 サイト（前月比-1）
- 誹謗中傷が書き込まれているのは 19 サイト（前月比+3）
- パスワード・会員登録が必要なものは 166 サイト（前月比+12）



小学生の問題ありプロフィールが確認されました




『問題のある個人のプロフィールサイト』については、中学校31校で438サイト（前月比+81）となりました。また、今月の初めには、市内の小学生が作ったプロフィールサイトに、個人情報や誹謗中傷、不適切な内容や画像（飲酒・喫煙）等の掲載されているものが2件発見されました。（1件は学校の迅速な対応により閉鎖されました。もう1件も学校と連携をとりながら追跡調査を行っています。）

個人のプロフについては、そのほとんどが『前略プロフィール』のサイトで作られています。最近では会員制サイトの『ミクシィ』への移行が増えてきています。『ミクシィ』への会員登録は15歳以上ですが、出会い系防止のために18歳未満は使うことが出来ない機能（友達検索・コミュニ



ティの参加)があり、これを利用するために年齢を詐称して登録する生徒が多く見られます。問題のある個人のプロフィールサイトの詳細については次の通りです。



- 個人情報に掲載されているのは 423 サイト (前月比+82)
- 不適切な内容の書き込みがあるのは 91 サイト (前月比+37)
- 不適切な画像が掲載されているのは 34 サイト (前月比+3)
- 誹謗中傷が書き込まれているのは 10 サイト (前月比+2)
- パスワード・会員登録が必要なものは 54 サイト (前月比+29)

『いつめん』ってなに? ネット上に飛び交う用語解説①

子どもたちは、掲示板やプロフの書き込みに、次のような略語や隠語を使っています。

げすぶ：ゲストブックの略。プロフを見に来た人に書き込んでもらう伝言板のようなもの。

それに対する返事は相手のゲストブックに書き込む。

リアル (リアルタイム)：独り言を書き込む、自分専用の掲示板のようなもの。

メルボ：メールボックスの略。メールアドレスを使わずに相手にメッセージを送る機能。

プロフやブログのページにつけて (リンクを貼って) いることが多い。

絡む/絡もう/カラム~チョコ：掲示板やメール・チャット等で会話すること。

HN/ハンドル：ハンドルネームの略。ネット上で使用するニックネームのようなもの

いつめん：いつものメンバーの略。いつも一緒にいる友達・グループ

とりま：とりあえず、まあ (~しよう)。

次号へ続く

● 保護者向けの研修会に講師として指導主事を派遣しています。

● 学校裏サイトに関する相談も随時受け付けています。

連絡先 相模原市立総合学習センター学習情報班 TEL 042-754-2577

